

組換えシュードモナス属ホルムアルデヒド脱水素酵素、C-Hisタグ

Cat. No. EXWM-1149

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 酵素学において、ホルムアルデヒド脱水素酵素 (EC 1.2.1.46) は、次の化学反応を触媒する酵素です。ホルムアルデヒド + NAD⁺ + H₂O ⇌ フォルミン酸 + NADH + H⁺ この酵素の3つの基質はホルムアルデヒド、NAD⁺、およびH₂Oであり、3つの生成物はフォルミン酸、NADH、およびH⁺です。この酵素は酸化還元酵素のファミリーに属し、特にNAD⁺またはNADP⁺を受容体として、ドナーのアルデヒドまたはオキシ基に作用するものです。この酵素クラスの系統名はホルムアルデヒド:NAD⁺酸化還元酵素です。一般的に使用される他の名前には、NAD⁺結合ホルムアルデヒド脱水素酵素、s-ニトロソグルタチオン還元酵素 (GSNO還元酵素)、およびNAD⁺依存性ホルムアルデヒド脱水素酵素が含まれます。この酵素はメタン代謝に関与しています。

製品情報

種	シュードモナス属
由来	E. coli
形態	液体
EC番号	EC 1.2.1.46
CAS登録番号	9028-84-6
分子量	42.91 kDa
純度	>95% SDS-PAGEによる
活性	2 U/mg
緩衝液	PBS、pH 7.4
単位定義	1ユニットは、pH 7.5、37°Cで1分あたり1.0 μmoleのホルムアルデヒドをギ酸に酸化します。
反応	ホルムアルデヒド + NAD ⁺ + H ₂ O = フォルミン酸 + NADH + 2 H ⁺
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 無菌条件下で-80°Cで保存してください。最適な保存のために、タンパク質はアリコートすることをお勧めします。繰り返しの凍結-解凍サイクルを避けてください。